



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 5
令和5年 6月 6日
TEL. 58-2178 校長室

〈校 訓〉 夢にいだみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

回 覧

自治会の皆様
お願いします

教室の学びと地域の学びをつなぎ、生きる力を育む第五小！

各学年共に、担任の先生やT T、専科の先生と基礎基本を大切にした学びを積み重ねています。4月から毎日授業を見ていると、できなかったこと、分からなかったことができたり、分かるようになる姿を目にします。我々大人も生まれたときから勉強が得意であったり、好きだったわけではなく、仲間と小学校生活を送りながら得意なことを見つけてきたはずです。職員室前の廊下に一人一人の夢が掲示されています。今もっている夢や目標はとても大切なものです。この先、夢や目標が変わったとしても悪いことではありません。自分と向き合い夢や目標に向かって動き続けてほしいと思います。

6年生は全校のリーダーとして運動会や児童会総会を大成功、5年生は小友沼学習、4年生はモリアオガエル学習、3年生は納豆づくりの大豆植え、2年生はトマト作りや1年生の学校探検案内、1年生はあさがお育成や初めてのスポーツテスト挑戦など、教室の学びと体験活動によってどんどん成長しています。小学生の右肩上がりの成長速度に驚かされます。

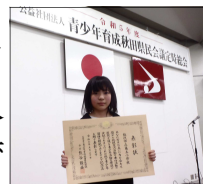
児童総会では「なかよくし、笑顔満開、いじめゼロ」というスローガンの下、生活していくことにしました。集団生活の中では、いつも自分の思い通りにいくとは限りません。これもまた勉強です。うまくいかないときには、解決して再スタートすることが大切です。最近、若者の間でも凶悪な犯罪が増えています。自分でブレーキをかけるような判断力、強さ、やさしさが身に付いていなかったのではないかと思います。五小っ子の未来は明るいものであって欲しいと願うので、先生たちは厳しく、やさしく指導することになっています。今後も、第五小の学びを応援よろしくお願いします。



きらびと最高！

児童集会の中に、自分の頑張りを全校の前で発表する「今月のきらびとコーナー」があります。各学年から数名が前に出て、頑張っていることを堂々と発表したり、披露したりしました。人前で発表する経験、発表の内容を認め、応援する仲間たち、自分の立てた目標に挑戦する姿などによって集会の雰囲気がとても温かいものになりました。

表彰も行いました。大越咲哉さんと田川咲空さんの山田久志杯学童野球フェスティバル優勝、中川倫太さんの極真空手道6年男子上級準優勝、後藤聡佑さんの極真空手道6年男子初級優勝、宮腰琉永さんの秋田県空手道4年男子個人形1位・組み手3位、袴田颯周さんのそろばんグランプリジャパン2023都道府県大会個人ジュニア10位などです。第五小学校は青少年育成秋田県会議より、永年の地域交流活動や奉仕活動が認められ優良青少年団体として表彰を受けました。



「自分の命は自分で守る。落ちてこない、倒れてこない場所をすぐに見付ける！」

避難訓練を実施しました。地震のためグラウンドへ避難し、津波のため、教室の2階へ地域の方と避難しました。この他にも雷、火事、竜巻、大雨、大雪、熊、スズメバチ、猿、イノシシ等への対応をタブレットなどで調べてみようと思しました。ご家庭で安全確保について話題にしていきたいと思します。「津波てんでんこ」のように一人一人が自分の命を守る行動をしていれば家族は後で再会できます。大人であっても冷静に行動できるか不安なところはあります。いつ、どこで、災害や危機に直面しても判断ができる人に育てたいと思します。何度もお子さんと確認をお願いします。

裏面に着付けクラブ指導者からのご案内があります。

